

# 九州大学 大学院 基幹教育科目(展開科目) 科学技術イノベーション(STI) 政策専修コース

科学を生かす政策  
政策を支える科学

## CSTIPS人材育成プログラム

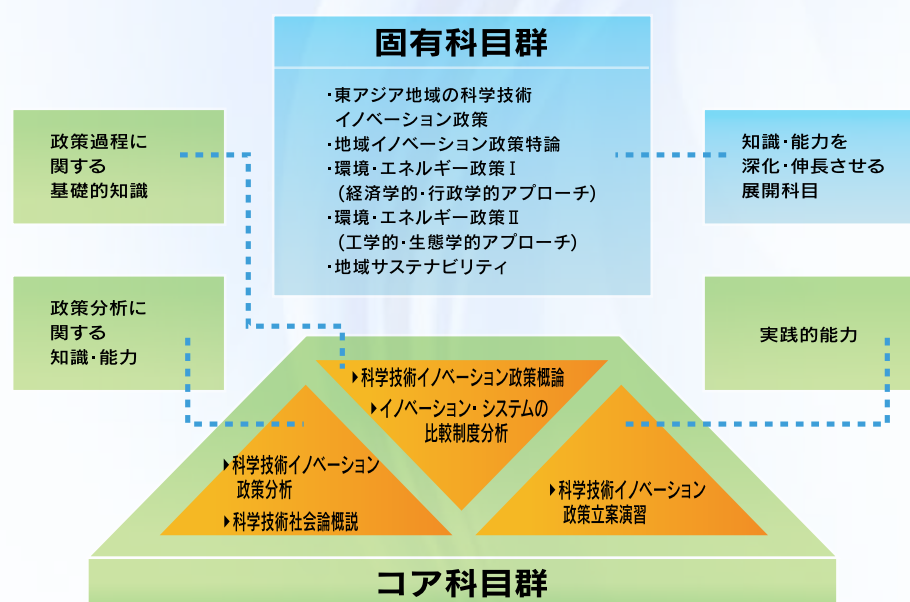
### プログラムの概要

#### ◆「科学技術イノベーション(STI)政策専修コース」

- ・平成25年4月「大学院共通教育科目」として開講(平成27年度より大学院基幹教育科目「展開科目」)
- ・社会人学生を受け入れるため、科目等履修制度を導入。履修単位は大学院統合新領域学府教授会で認定されるようにした。
- ・コア科目5科目、固有科目5科目を配置
- ・平日夜間と土曜日に開講
- ・遠隔講義システムにより箱崎キャンパスと伊都キャンパスで受講できるようにした。
- ・最大の特色は、全国標準として通用する人材育成プログラムを確立すべく、学内外から多様な分野の専門家を結集し、多くの授業科目をオムニバス方式で運用している点。平成26年度は、担当教員30名のうち学外教員は14名を占める。学内教員の所属部局は、社会科学系のみならず理・工・農・医など多岐に亘っている。

### カリキュラム構成

#### 科学技術イノベーション(STI)政策専修コース



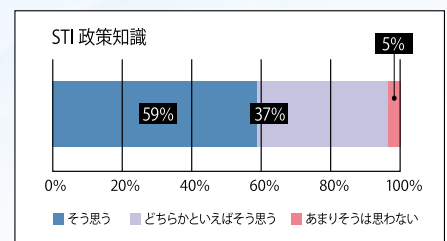
### 達成状況

#### ◆成績評価結果

受講者の学習意欲が高く、成績評価の結果は良好。「A」(80点以上)取得者の割合(未履修者を除く)は、平成25年度76.6%、平成26年度76.3%となっている。

#### ◆授業評価アンケート集計結果

平成26年度の受講者41名から得られた授業評価アンケートの結果によれば、STI政策に関する知識を得ることができたかという質問に対して、96%の受講者が肯定的に回答している。



### その他の取り組み

#### ◆国際会議の共催

- ・平成25年7月、IIOA(国際産業連関分析学会)との共催により第21回国際産業連関分析学会を北九州市で開催した。世界各国から約300名の研究者等の参加を得た。
- ・平成28年11月 Asia Pacific Innovation Conferenceを福岡で開催。

#### ◆STI政策シンポジウム(福岡)の開催

- 科学技術イノベーション政策に関する重要なトピックに対する社会的関心の喚起及び理解の増進を目的として、毎年度、福岡でシンポジウムを開催。
- ・第1回「科学技術イノベーション政策と地域の持続的な成長」(平成25年2月)
  - ・第2回「ビックデータと政策のための科学」(平成26年3月)
  - ・第3回「研究倫理と科学への信頼」(平成26年12月)
  - ・第4回「イノベーションと地域創生」(平成27年9月開催)

### 実施体制

#### ◆推進主体となるセンターの設置

- ・学内共同教育研究施設として「科学技術イノベーション政策教育研究センター」(CSTIPS)を平成24年4月に設置。
- ・専任教員3名(准教授1名、助教2名)、事務補佐員を採用。

#### ◆学内支援体制

- ・全学的な実施体制
- ・学務部による事務支援
- ・「STI政策専修コース」の運用における基幹教育院、統合新領域学府の協力

#### ◆教員組織

- ・多様な部局の教員による授業科目の担当
- ・他拠点(大阪大学)をはじめ、他大学、科学技術・学術政策研究所、大学評価・学位授与機構などから外部講師を招聘

#### ◆アドバイザー委員会の設置

- ・事業評価の自主的・定期的な実施と、助言を受けることを目的とする。

### 受講状況

#### ◆平成25年度(9科目)

履修者数30名(延べ51名)、  
うち科目等履修生6名(延べ14名)

#### ◆平成26年度(10科目)

履修者数34名(延べ62名)、  
うち科目等履修生7名(延べ17名)

#### ◆2年間の修了認定者数

(4科目8単位以上取得):9名、  
うち科目等履修生3名

#### ◆所属学府別受講者数

学 府	25年度(人)	26年度(人)
経済学 学 府	7	9
芸術工 学 府	2	2
工 学 学 府	2	1
生物資源環境科学府	5	8
総合理工学 府	4	2
地球社会統合科学府	1	1
理 学 学 府	3	2
統合新領域学 府	6	7
医学系学 府	0	1
人文科学 府	0	1



科学技術社会論概説STSステートメント・サイエンスカフェの様子



環境エネルギー政策Ⅱの学外見学会



第4回STI政策シンポジウム(2015年9月17日)